

コート・ド・ボージュの隠れたアペラシオン、ラドワ・セリニの優良老舗ドメーヌ
 「コルトンの丘」の麓、ラドワ・セリニを中心にアロース・コルトンなど16haの自社畑を所有。
 コート・ド・ニュイにも畑があり、エシェゾー(グラン・クリュ)のオールドビンテージも蔵出し入手！



Domaine Capitain-Gagnerot / ドメーヌ・キャピタン・ガニユロ

【当主: Pierre-François Capitain (ピエール=フランソワ・キャピタン)】



メゾン・ガニユロは、1802年設立のラドワ・セリニ村に本拠地を置く家族経営のドメーヌでした。1864年、ジャン・バティストの一人娘であるマリーと、ブルゴーニュ・フランシュコンテ圏に位置するChamplitte(シャンブリット村)出身で、ネゴシアンを運営していたキャピタン・フランソワと結婚。それを機に、ジャン・バティストと、フランソワ・キャピタンにより、メゾン・キャピタン・ガニユロが誕生しました。

1870年から1880年の間にブルゴーニュのぶどう畑を襲った害虫フィロキセラによる被害でぶどう畑は壊滅の危機に追われましたが、マリーは、メゾンの経営を続けていくこと、またぶどう畑も植え替えることを決定。第二次世界大戦の後、ロジェ・キャピタンがネゴシアン業と3ヘクタールの畑を受け継ぎ、ロジェの引退後(1998年)、ロジェの2人の息子 パトリスとミッシェルが引き継ぎました。16haもの自社畑を所有する生産者となっています。

パトリスの息子であるピエール=フランソワ、娘であるデルフィーヌにより経営の指揮とられています。ぶどう畑、醸造に関しても、2009年からは父パトリスが見守る中、ピエール=フランソワが全指揮をとっています。本拠地を置くラドワは、コート・ド・ボージュとコート・ド・ニュイの合流点に位置し、コルトンの丘という理想的な場所に位置し、ラドワ・セリニを中心にアロース・コルトン、サヴィニー・レ・ボージュ、ペルナン・ヴェルジュレスを所有。コート・ド・ニュイにもヴォーヌ・ロマネ、エシェゾー、クロ・ド・ヴージュを所有しています。

【栽培・醸造】

人為的な作業控えめの農法を実践しています。主に、「アグリカルチャー レゾネ」といわれる農法です。農薬や化学肥料の使用を極力抑えて健康な土地や環境の長期的保全を目的とした低農薬農法です。時に、「ビオディナミ」農法も取り入れています。収穫は、完全手摘みでおこないます。タンクに移す前に、厳しい選果、除梗します。

ピノワール種のアルコール発酵は、開放式タンクで、酵母を添加することなく、ぶどうに任せ、自然におこなわれます。ヴィンテージによりますが、おおそ12日~15日間おこないます。樽での熟成は、12ヶ月から18ヶ月。マロラクティック発酵後、軽く濾過をし、瓶詰めします。

シャルドネ種については、デブルバージュ(発酵を行う前に、圧搾後の果汁をしばらくおいて、固形物を沈殿させる作業)のあと、樽に移し、品種のもつフレッシュなアロマを保つため、樽内の温度を20度~22度の間で、アルコール発酵をおこないます。最低10ヶ月の熟成期間を経て、澱引き、濾過され、瓶詰めされます。醸造においてもテロワール、品種の個性を最大限引き出すべく、新樽の利用率は低く、全体の10%を越えない。オークの香りはほとんどしません。

全体の生産量としては白25%、赤75%。ワイン造りで心がけているのは、ほんものをつくること。品種が持つエレガンス、個性を正しく表現すること。ブルゴーニュ特有のそれぞれのテロワールを、グラスの中で爆発させることをめざしています。

1999年従来のコルクがワインにもたらすマイナス要素の影響を解決すべく、人工心臓に利用されている素材の人工樹脂のコルクを導入。2005VTからは、全てのワインにこのコルクが使用されています。





Domaine Capitain-Gagnerot ドメーヌ・キャピタン・ガニユロ

カピタン・ガニユロのワインに注目する事！
ガニユロ氏は、ラドワで最も優れた生産者であるとともに、最も熱狂的な応援団長でもある。
(BURGUNDY ロバート・M・パーカーJr. 著より)

コード	商品名 ヴィニフィケーション	色	VT	地域 JAN	容量 (ml)	参考上代
213790	キャピタン・ガニユロ・ラドワ・ルージュ CAPITAN GAGNEROT LADOIX ROUGE	赤	2015	ACラドワ 4560474981503	750	¥5,000
2015年の赤は、パワフルという印象のワインに仕上がっています。2015年よりノンフィルター。						
213795	キャピタン・ガニユロ・ラドワ・ラ・ミコード CAPITAN GAGNEROT LADOIX LA MICAUDE	赤	2013	ACラドワ・フルミエ・クリュ 4560474981510	750	¥7,000
ラドワ・セリニーのキャピタン・ガニユロのモノポールの畑「ラ・ミコード」エレガントな口当たりが特徴です。ラドワで最も優良なワインの1つとして、ロバート・パーカー氏から評価されています。						
212854	キャピタン・ガニユロ・ヴォーヌ・ロマネ・オー・ラヴィオール CAPITAN GAGNEROT VOSNE ROMANEE AUX RAVIOLLES	赤	2013	ACヴォーヌ・ロマネ 4560474981398	750	¥9,000
コート・ド・ニュイにもヴォーヌ・ロマネ、エシェゾー、クロ・ド・ヴージュを所有しています。						
212854	キャピタン・ガニユロ・クロ・ヴージュ CAPITAN GAGNEROT CLOS VOUGEOT	赤	2013	ACグランクリュ・クロ・ヴージュ 4560474981404	750	¥17,000
キャピタン・ガニユロが所有する区画は、小区画(0.2ha)ながら斜面上部で立地絶好。1975年に植替え樹齢は42年。						
212855	キャピタン・ガニユロ・エシェゾー CAPITAN GAGNEROT ECHEZEUX	赤	2013	ACグランクリュ・エシェゾー 4560474981411	750	¥17,000
212861	キャピタン・ガニユロ・エシェゾー CAPITAN GAGNEROT ECHEZEUX	赤	2008	ACグランクリュ・エシェゾー 4560474981527	750	¥19,000
今ちょうどよい飲み頃を迎えているヴィンテージは、2014年VT。2015年の赤は、パワフルそのものであと特級は7、8年は寝かせてほしい。2014年あまり長期熟型ではないゆえに、とてもよい熟成を迎えつつありあと、1~2年後にはもっと良い状態になる。ここ最近の年号だと2008年・2011年→2014年→2013年→2015年という飲み頃の順になる。2008年綺麗な酸味が印象的で枯れた感もありませんし、熟しすぎた感もなく青っぽい印象や、雑味もない、大人しい印象今飲むにはベストと記憶しています。2013年はまだまだパワフルです。						
213805	キャピタン・ガニユロ・ラドワ・オート・ムーロット CAPITAN GAGNEROT LADOIX HAUTES MOUROTTE	白	2014	ACラドワ・フルミエクリュ 4560474981497	750	¥8,000
ラドワ・セリニ村のコルトン・シャルルマーニュの畑に隣接した畑「オート・ムーロット」						
212856	キャピタン・ガニユロ・コルトン・シャルルマーニュ CAPITAN GAGNEROT CORTON CHARELEMAGNE	白	2014	ACコルトン・シャルルマーニュ・グランクリュ 4560474981428	750	¥18,000
ラドワ・セリニ村の・コルトン・シャルルマーニュ						

